

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専攻	総合芸術コース美術・工芸専攻	学年	1年
講義日	令和6年4月16日(火)～7月1日(月)		
テーマ	手びねりで碗を作る(全のべ4回、ただし他の課題と重なります)		
講師	陶芸家 赤松 真木 丹波立杭焼 日本工芸会正会員 市野 哲次		
講義内容			
<p>陶芸初めての授業です。</p> <p>土に触って、練って、まずは「手びねり」という技法を学びます。</p> <p>土は赤土、釉薬は一番扱いやすい透明釉を使います。</p> <p>作陶、削り、白化粧、乾燥、素焼き、絵付け、釉掛等の基本的な工程を一学期間かけて学習します。</p> <p>自分の力で丁寧に仕上げます。</p>			
講師からのメッセージ			
完成品は一つですが、丁寧に仕上げた初作品はとてもいいものです。まずは、陶芸を体験するつもりで挑戦していただきます。			

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専攻	総合芸術コース 美術・工芸専攻	学年	1年
講義日	令和6年5月1日(水)~7月8日(月)		
テーマ	絵画技法の基本を学ぶ		
講師	武庫川女子大学 非常勤講師 鋤田和見 神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 准教授 勅使河原君江		
講義内容			
絵画技法の基本を学ぶ			
1. 絵画入門(鉛筆画) 全1回 勅使河原君江担当 日常に使っている鉛筆ですが、授業では様々な硬さの鉛筆を使用したり、指で擦ったり、鉛筆を寝かせたり立てたりして線や面で描いてみます。 鉛筆の多様な表現方法に挑戦し、鉛筆の黒の世界をひろげてみましょう。			
2. 鉛筆画及び淡彩画 全3回 鋤田和見担当 主に鉛筆を用いて描く淡彩画に挑戦します。 モチーフの形を観察し、光の方向や陰影、物の質感の特徴をとらえ、立体感や空間感の表現方法を学びます。静物のモチーフを観察して絵画表現を楽しみましょう。			
講師からのメッセージ			
絵画表現の基本を学びます。鉛筆の作品制作から、水彩画(淡彩画)へと進めつつ、自己の表現を思索していきましょう。			